

田柄地域包括支援センターお仕事紹介③

皆様に地域包括支援センターを知っていただくために、田柄地域包括支援センターで働く職員の活動内容をお知らせいたします。

地域包括支援センターでは、主任介護支援専門員・社会福祉士・保健師、看護師・介護支援専門員などの専門職や訪問支援員が働いています。

～今回は、主任介護支援専門員のお仕事を紹介します～

「主任介護支援専門員」の主なお仕事

～包括的・継続的ケアマネジメント支援業務～

高齢者のみなさまが住み慣れた地域で暮らし続けるためには、さまざまな機関との連携・協力が必要です。地域包括支援センターの主任介護支援専門員は、高齢者の方を担当する地域の介護支援専門員からの相談を受け、必要に応じてさまざまな支援を行っています。

具体的な業務

- ・地域の介護支援専門員からの相談では、必要に応じて、ケアプラン作成に関する助言や指導、サービス担当者会議などの開催を支援し、介護支援専門員と一緒に訪問したりサービス調整を行うなど、高齢者の方が暮らしやすくなるよう支援を行っています。また、地域の介護支援専門員が適切なケアマネジメントを行えるよう、医療機関や関係機関等と連携を図り、ネットワーク構築・強化に取り組んでいます。
- ・光が丘圏域では、7つの地域包括支援センターと地域の介護支援専門員の有志による活動団体「けあまねひろば☆ひかり」の活動に取り組んでいます。訪問看護ステーションとの合同研修や消防署の方と一緒に BCP 研修を行ったり、地域のさまざまな社会資源を集め冊子にまとめる等、地域の関係機関等との連携・ネットワーク構築や強化、ケアマネジメントの資質向上を図っています。

事業団の特徴

法人内の9つの地域包括支援センターの主任介護支援専門員で担当者会議を実施しています。担当者会議では、各事業所の情報共有を図ったり、地域包括支援センターの主任介護支援専門員としてのスキルアップを図るため、事例検討会や研修を行っています。